

～公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業～

公民館ふるさと教育推進事業 取組事例

テーマ

ふるさと教育講演会
～ふるさとの想いを音楽にのせて～

事業実施地区（中学校区名）	出雲市立浜山中学校
事業実施公民館等名 （中学校区内にある全ての公民館等）	出雲市高松コミュニティセンター 出雲市長浜コミュニティセンター

テーマの背景

ふるさと出身者（浜山中学校 1期～3期卒業生）から、外から見たふるさとの良さやふるさとへの思いを聞く機会をもつことで、中学生や地域住民がふるさとの良さや大切さを感じてもらいたいと考えた。

また、出雲市立浜山中学校が開校30周年を迎え、学校と地域が連携協働した記念事業を行う機会をとらえ、卒業生と在校生とのつながりを意識した講演会を考えた。

実際の取組

ふるさとの魅力や価値に気づき、理解を深める学びの場を設定

事業名：講演会

<取組の概要>

- 開催日時 平成29年11月5日（日）午前10時45分～午後12時45分
- 開催場所 出雲市立浜山中学校
- 参加者数 学校（先生・生徒）約500名、地域 約150名（内卒業生約50名）
- 準備会議 準備委員会（3回）及び実行委員会（4回）を開催
- 内容等

音楽に携わることを職業にしている卒業生（1期～3期）4人を講師に招いた。

◆4人によるパネルディスカッション

開校当時の校歌作成エピソード、音楽との出会い、生き方などの話を聞いた。

コーディネーターは、卒業生（2期・3期）が務めた。



～公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業～
公民館ふるさと教育推進事業 取組事例